

## かんがい農業の発展に貢献

### びぜんきょようすいろ 備前渠用水路が世界かんがい施設遺産に登録

備前渠用水路が昨年12月8日、国際かんがい排水委員会（ICID）国際執行理事会において、かんがい農業の発展に貢献したものと認められ、世界かんがい施設遺産に登録されました。日本国内では、これまで39施設が登録されており、埼玉県内では見沼代用水に続いて2施設目の登録となります。



▲小和瀬地内を流れる備前堀川



▼第3樋門 久々字地内

世界かんがい施設遺産について詳しくは備前渠用水路土地改良区ホームページをご覧ください。



地図提供：備前渠用水路土地改良区

備前渠用水路は山王堂地内の利根川から取水し、本庄市、深谷市、熊谷市を流れ、利根川右岸約1,400haの水田にかんがい用水を供給する総延長約23kmの農業用水路です。

1604年に江戸幕府代官頭の伊奈備前守忠次により1年間という期間で開削された県内最古級の用水路で、伊奈氏の官名から「備前堀」の愛称で親しまれています。

## 不屈の努力を続ける人を表彰

### 第14回塙保己一賞表彰式・記念コンサート

障害がありながらも、不屈の努力を続け顕著な活躍をしている方や、障害者のために貢献をしている方に贈られる「塙保己一賞」。12月19日にセルディで表彰式が行われ、大賞を富田清邦氏、奨励賞を板原愛氏、福地健太郎氏、貢献賞を（社福）東京点字出版所が受賞しました。

表彰式の後には、ほがらかむさし子宝合唱隊の合唱映像の放映、国内外で活躍している全盲の和太鼓奏者の片岡亮太氏とフレンチホルン奏者の山村優子氏による記念コンサートが開催され、迫力ある音色を楽しみました。



◀大賞受賞のあいさつをする富田氏

記念コンサートでは、片岡亮太氏と山村優子氏の演奏が披露された▶



下段左から受賞者の福地健太郎氏、富田清邦氏、板原愛氏



## 青少年育成埼玉県民会議表彰



青少年相談員 丸山 隆仁 氏 (栄)

次代を担う青少年の健全育成を推進している青少年育成埼玉県民会議（大野元裕会長）から、地域における長年の青少年の健全育成活動が認められ、青少年相談員の丸山隆仁氏に青少年育成功労賞が贈られました。

## 本庄東中学校に社会を明るくする運動埼玉県推進委員会委員長感謝状

街頭キャンペーンへの参加やポスター掲示などの活動が認められ、本庄東中学校に感謝状が贈られました。



## 叙位



元藤田小学校長 故 齊藤 弘 氏 (牧西)

昨年11月1日に逝去された浅見篤郎氏、12月1日に逝去された齊藤弘氏に対し、正六位が叙位されました。ご冥福をお祈りいたします。 ※ご希望により、浅見篤郎氏（児玉町児玉）は、お名前のみ掲載させていただきました。

## 祝 百 賀



小暮 士奈さん (若泉)

市内在住で大正9年・10年生まれの小暮士奈さん、中田ヤイ子さん、福島志なさん、松本々代子さん、吉村雪子さんがめでたく100歳を迎えられました。

大正・昭和・平成・令和と4つの時代を歩んできた皆さんにお祝いの「寿状」が贈られました。



中田 ヤイ子さん (児玉町八幡山)



福島 志なさん (児玉町太駄)



松本 々代子さん (小和瀬)



吉村 雪子さん (本庄)

## まちかどSnap

### 8020よい歯のコンクール表彰式 健康は歯から

80歳以上で20本以上の歯を保っている人を対象に表彰を行う8020よい歯のコンクール表彰式。昨年12月17日、市長応接室で4名の方が表彰されました。



表彰式では、表彰状と記念品が贈られた

### 新春の風物詩 市内各所でだるま市

穏やかな天候に恵まれた今年の正月。2日は高尾山、3日は立岩寺、そして13日には虚空蔵尊で恒例のだるま市が開催され、新春の街に彩りを添えていました。



1月2日の高尾山だるま市。招福を祈願してだるまを買い求める姿が見られた

### 陸船車で運ぶ 聖火リレーリハーサル

7月に予定されている東京五輪の聖火リレーのリハーサルが、1月6日、はにぼんプラザで行われ、世界最古の自転車とされる陸船車を走らせる手順などを確認しました。



陸船車でトーチを運ぶロービジョンフットサル日本代表の岩田朋之さん